

しののめ信用金庫と業務連携協定を締結しました

- ◆諏訪信用金庫は平成 28 年 11 月 15 日、しののめ信用金庫(群馬県)と業務連携協定を締結しました。歴史的、産業的に深いつながりがあり、姉妹都市提携も結んでいる地域の信用金庫同士が連携し、地域振興や金庫経営等に寄与することなどを目指した協定です。
- ◆締結式は同日しののめ信用金庫本店で行われ、諏訪信用金庫の今井誠理事長と、しののめ信用金庫の横山慶一理事長が協定書にサインしました。
- ◆しののめ信金本店所在地の群馬県富岡市と、諏訪信金本店所在地の長野県岡谷市はともに過去は製糸業で栄えた地域で、現在は両金庫営業エリアに製造業の集積地があります。両市は昭和 47 年 10 月に姉妹都市提携を結び、定期的に地域間交流をしています。信用金庫同士も従来から業務面での各種情報交換などを行っています。類似性があるこの絆をより深め、組織的な継続を目指すことで双方の見解が一致しました。
- ◆連携・協力事項は①地域の地方創生②取引先の販路拡大③取引先の支援強化④地域観光の振興⑤各種業務に関する情報交換および人事交流⑥その他です。
- ◆群馬県には大手自動車メーカーの完成車生産拠点があり、自動車部品関連企業が集積していることから、諏訪地方の製造業企業と連携できる可能性があります。
- ◆観光面では、世界文化遺産の「富岡製糸場と絹産業遺産群」と諏訪地域の絹産業諸施設がタイアップした共同誘客企画、経済産業省関東経済産業局が進める「絹の道プロジェクト」を有効活用した企画などが期待できます。
- ◆しののめ信金は「フードビジネス個別商談会」を主催し、諏訪信金は「諏訪圏工業メッセ」に参画するなど、両金庫は様々な面でビジネスマッチングや販路拡大の支援をしています。業務連携協定により、さらに取引先企業の支援強化ができます。

